

歯周内科外科特論（小牧 基浩）

Advanced Course of Periodontal Medicine and Surgery（Motohiro Komaki）

キーワード

- ① サイトカイン (Cytokines and Growth factors)
- ② 骨補填材 (Bone graft)
- ③ 幹細胞 (Stem cells)
- ④ 新規材料 (Future materials for Regeneration)

関連する学位授与方針
DP (ディプロマポリシー)

③, ④, ⑤

関連する教育実施方針
CP (カリキュラムポリシー)

④, ⑤, ⑥

授業概要

これまでの講義から、歯周病の病態と治癒・再生を細胞・組織レベルでイメージするトレーニングを行ってきました。本講義では、最新の歯周再生療法をご紹介するとともに、参加者が考える全く新しい歯周治療法(再生療法)について語り合います。

授業科目の学修目標

歯周病の治療法について自分のアイデアを発表できる姿勢を身に付けましょう。

授業計画

- ① 従来法から最新まで、歯周再生療法の原理と方法について紹介する。15コマ 小牧基浩
- ② 参加者による最新歯周再生治療の原理と治療法紹介。15コマ 小牧基浩

教科書および参考書

なし

履修に必要な予備知識や技能、および一般的な注意

過去の知識に囚われない発想をもつ

大学院生が達成すべき行動目標

- ① 歯周治療に必要な生物学的基礎が説明できる。
- ② 生物学的基礎の上に新規歯周治療が自らの言葉で説明できる。

評価

試験	小テスト	レポート	成果発表	ポートフォリオ	口頭試問	その他
0%	0%	0%	100%	0%	0%	0%

評価の要点

- ① 参加者が考える歯周再生治療の原理と実現のための方法について発表する(成果発表)50%
- ② 参加者が考える最新歯周再生治療の原理と治療法紹介する(成果発表)50%

理想的な達成レベルの目安

自分のアイデアを、根拠を示しつつ説明でき、質問内容を理解し応えられる。